

日本けん玉協会杯争奪戦（JKA 杯）及び日本けん玉協会ジュニア杯争奪戦選（JKA ジュニア杯）の敗者復活戦の競技方法変更について

競技会推進委員会

2024 年度開催の JKA 杯および JKA ジュニア杯より予選競技の第二段階を下記の通り変更致します。

記

第二段階は、予選競技にて 10 点以上を獲得した残りの全選手による敗者復活戦により、1 種目 1 回制、競技種目 20 種目を 1 種目ずつ行うサドンデス制により、決勝競技進出者 5 名を選出する。

第 36 回－39 回 JKA 杯および第 6 回－9 回の JKA ジュニア杯のデータより、敗者復活者から決勝競技進出を果たした全ての選手の予選の点数が 20 点満点の 10 点以上であり、10 点未満の選手が決勝競技にて上位争いに加わることは難しいと判断されます。この様な背景からから、競技会推進委員会にて議論を行い、2024 年度開催の JKA 杯および JKA ジュニア杯より敗者復活戦は予選競技にて 10 点以上を獲得した選手にて実施することと致しました。

なお、競技規則は過去のデータおよび今後の運用状況を鑑みて競技会推進委員会並びに競技審判委員会にて議論を行い、必要に応じて改訂致します。

以上